

2017年1月23日

教員・研究者 各位

研究部

注意喚起：日本学術振興会を装った科研費の繰越申請に関する不審なメールについて

今般、日本学術振興会（以下、JSPS という）より全国研究機関に通知があり、JSPS を装い、科研費の繰越申請に関しての不審なメールが研究者に発信されるという事案が確認されました。

メールには添付ファイルがあり、この添付ファイルを実行した場合、現時点ではウイルスソフトで検知されず、挙動は判明しておりませんが、ウイルスに感染し不正アクセスを受ける可能性があります。

万一このようなメールを受信した場合は、絶対に添付ファイルは開封せず、所属キャンパスのリサーチオフィス科研費担当までご一報いただきますようお願いいたします。

なお、科研費の繰越申請は当課を通しておこなう手続きであるために、JSPS より研究者に直接メールが発信されることはありません。

※次項に JSPS からの通知文（事務連絡）を掲載しますので、ご参照ください。

事 務 連 絡
平成 29 年 1 月 19 日

関係各研究機関
科学研究費助成事業担当課 御中

独立行政法人日本学術振興会研究事業部
研究助成企画課・研究助成第一課・研究助成第二課

本会を装った科研費の繰越申請に関する不審なメールについて

平素より科学研究費助成事業（科研費）業務に御協力を賜り、誠にありがとうございます。

今般、本会を装い、科研費の繰越申請に関しての不審なメールが研究者に対して発信される事案が確認されました。

メールには添付ファイルがあり、この添付ファイルを実行した場合、現時点ではウイルスソフトで検知されず、挙動は判明しておりませんが、ウイルスに感染し不正アクセスを受ける可能性があります。万一このようなメールを受信した場合は、添付ファイルを開かずに削除するなど適切な対応をいただくよう、所属研究者等に周知願います。

また、受信されている場合は、御一報をお願いいたします。

なお、本事案の繰越申請のような研究機関を通じて行う手続きに関して、本会から所属研究者等に直接メールを発信することはありません。

【今回確認されたメール】

===== ここから

差出人： xxxxxxxx@gmail.com
件名： 【H29 科研費】繰越申請について
添付ファイル： 【H29 科研費】繰越申請について.zip

お世話になっております。

今年度の科学研究費助成事業（科学研究費補助金）の繰越についてお知らせいたします。

翌年度に繰り越すことができるのは、計画の変更等に伴い当該年度中に使用する

ことができなかつた科研費です。例えば、研究計画の終了後に余つた科研費は、繰越の対象にはなりません。

■申請の有無についての回答期限

平成29年1月26日(木) 12時【厳守】

■〇〇係提出期限

平成29年2月2日(木) 12時【厳守】

----- 共通 -----

※特別研究員奨励費の場合、最終年度の方は科研費を繰り越すことができません。

※基金化されている課題については、手続きなく繰越が可能です。

※他機関から配分を受けている分担金の場合、繰越申請は代表者の研究機関にて取りまとめます。締切は各所属機関によって異なりますので、速やかに代表者の先生にご連絡ください。

ご不明な点がございましたら、〇〇係までご連絡くださいませ。

どうぞよろしくお願いいたします。

日本学術振興会 〇〇係

〇〇 〇〇

xxxx@j-sps.go.jp

TEL : 03-3263-xxxx

FAX : 03-3221-xxxx

===== ここまで

(本件連絡先)

独立行政法人日本学術振興会

研究事業部研究助成第一課総務企画係

TEL 03-3263-0976、0980、1041